

統合後の校名などが決まりました

11月26日(月)に開催された「平成30年度 第1回総合教育会議」にて、統合準備委員会から提出された統合後の「校名等に関する答申」が承認され、統合後の「校名」「校歌」「校章」と「記念式典」が決定しました。

今回、提出された答申は、統合準備委員会の下部組織である総務部会において、昨年9月から8回に渡り協議された結果を「提言書」として提出されたものを、10月に開催された「第4回 統合準備委員会」で承認したものです。

校名 河合第二小学校

- 規模が小さな本町にある1つの学校として、他の町立学校と統一感を持たせ、数十年後も違和感無く当該校があり続けるために、各学校の名称や沿革についても考慮されました。
- ただし、子ども達の中に優劣関係を生じさせないように配慮し、子ども達の順応性を上手く引き出していくために、先生と子どもとの信頼関係や、保護者、地域との関わり合いなどの学校の意義を再認識していく必要があります。

校歌 新たに作成

- 学校を象徴して連帯感などを高めるものであり、新たなスタートを切る観点から新たに作成します。
- 作成には、音楽や著作権の専門的な知識を持った方を軸にした組織を編成して、作成方法などについて協議していきます。
- 現在の校歌に愛着のある高学年の児童への配慮として、卒業式などでは3つの校歌を歌う機会を設けることが必要です。

校章 第二小学校の既存のものを継続使用

- 現在使用している第三小学校の校名・校章の入った用品は、経過措置として使用を続けていただけます。

記念式典 両校において閉校式を行い、統合後に開校式を行う

- 第二小学校においても1つの区切りを付けます。
- 新しい文化をみんなで作っていく発想を子ども達に持たせるために開校式を行います。
- 式の内容は、町が主体となるパートと子ども達が主体となるパートの2部構成を想定しています。

今後、総務部会にて校歌の製作に取りかかり、平成31年12月の完成を目指します。また、閉校式・開校式についても企画を進めてまいります。

学校再編だより

Vol.4



▲1年生「秋みつけ」での交流(中山田池公園)



▲2年生「街たんけん」での交流(釘池公園)